

## 編集後記

春の訪れとともに、皆様にちょっとうれしいお知らせがあります。来年度より「島根医学」をさらに国際的信頼度が高い論文プラットフォーム J-STAGE に掲載することとなりました。これにより本誌の知名度が向上し、論文の価値も客観的に把握することができます。更なる、皆様からのご投稿を、お待ちしております。

本号にもそれぞれ示唆に富む論文をお寄せいただきました。生涯教育講座では、リハビリテーションに加え神経栄養因子の発現を促す薬剤開発に光明がうかがえること、診療科を問わず、クリニカル・イナーシャを自覚しなければならないことを教えていただきました。総説では増加傾向にある高齢者心不全への多職種連携対応を高齢化先進地の江津市から、ご紹介いただきました。臨床・研究では高齢者特有の諸課題（嚥下機能、脳卒中、認知症、感染症）についての検討、症例報告では、結果的に腹腔鏡手術が行われたが、経過観察も選択肢であった可能性を考察された稀有な悩ましい疾患が、呈示されました。

ご投稿いただいた皆様に、深甚の敬意と感謝をささげます。

(浅野 博雄)

### 島根医学編集委員

浅野博雄、貴谷光、児玉和夫、大居慎治、  
齋藤寛治、細田眞司、小阪真二、田邊一明、  
小林祥泰、椎名浩昭、古和久典

島根医学

令和7年2月1日発行

発行者 島根県医師会

松江市末次町

編集者 浅野博雄

発行所 松江市学園南2丁目3番11号

有限会社 松陽印刷所